



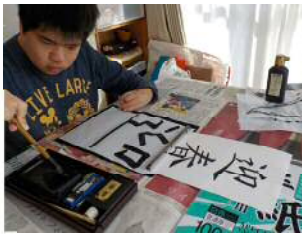
# トムトム通信



からんころん



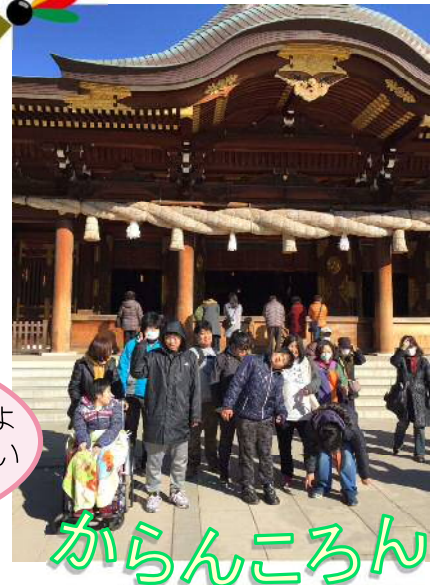
## 書き初め



## 初詣



えぽっくハウス



初詣に皆で行ってきました！  
今年も一年、健康で楽しく幸せな一年が過ごせるように皆でお参りしてきました。今年も沢山楽しい思い出作っていいね！！

からんころん



ゆうゆうクラブ



# ☆2016☆クリスマス会

## ゆうゆうクラブ



12/24、26でクリスマス会を行いました！皆でサンタの衣装に変身してスタート♪ケーキ作り、プレゼントゲーム大会、ダンスなど楽しい時間を過ごすことができました☆



## えぽっくハウス

今年もえぽっくハウスとからんころんのみんなでクリスマス会を行いました。ハンドベル奏者を招いて、皆でサンタやトナカイの衣装をして、クリスマスソングを歌って盛り上がりました。



## からんころん



今年はみんなで作ったくみボタンをあいあいクラブの利用者さんにプレゼントしました。そのあとはショートケーキとチョコレートケーキを作って美味しく食べました。

# あいあいクラブ

# ☆2016☆クリスマス会



楽しみにしていたクリスマス！今年もあいあいサンタ・トナカイがやってきました。お楽しみおやつにはケーキもあり、皆さんの笑顔を見れば楽しさが伝わってくると思います。利用者さん全員にサンタさんからのプレゼントもあり大賑わいのクリスマス会になりました。



クリスマスはケーキを堪能！

## ケアホームとむ郎



## ゴロゴロクラブ

12月に入ってから活動室を少しづつ飾っていき、毎年飾っているぬくもり溢れる手作りキルトのツリーやリースも登場しました。大きなボードにはみんなでツリーを完成させました。

当日は、恒例の手作りケーキです。クリスマスの音楽をかけてスタート！スポンジにみんなでクリームを塗って、イチゴやチョコチップをトッピングして完成！

ケーキの準備が出来たら、早速みんなでパーティ♪今年もサンタクロースは、みんなにプレゼントを持ってやってきました。いつもは、ポーカージェイスの方も、この日ばかりはとびきりのニコニコ笑顔でした。

みんなで作ったケーキをおいしく頂きました。



# 恵方巻き作り！



上手に巻けたよ～！！

# からんころん



今年の節分は恵方巻を作ってみました！みんな自分の恵方巻の具材をていねいに乗せ、手巻きで真剣に巻いてました。サイドメニューはから揚げ、サラダ、けんちん汁のうどん…みんな一緒になってわいわいにぎやかな節分でした。



はやく食べたいな♪

のりの手前にご飯をのせて～



# あいあいクラブ



昨年は子鬼がやってきた節分でしたが・・・今年は大きな赤鬼と青鬼がやってきました。利用者さんも個性豊かに鬼退治に参加できました。特別ゲストでお母さん鬼？も登場して部屋の温度も急上昇でした。それぞれの鬼との向き合い方で日々の成長を感じることができました。



成

人

の

お

祝

い



えぽっくハウス  
就労移行

今年成人を迎えた利用者さんに、職員からのお祝いメッセージが書かれた寄せ書きをプレゼントしました。

また、キャロット工房では外食に行き、生活介護ではみんなで豪華なおやつを作り、図書カードもプレゼント♪みんなでお祝いをしました。

えぽっくハウス  
生活介護



# アメニティフォーラム21研修報告

今年で21回目となるアメニティフォーラムが2月10日～2月12日にかけて滋賀県のびわ湖大津プリンスホテルで開催されました。今回も1000人を超える参加申込があったそうです。

トムトムからは、理事長と職員3名が参加してきました。様々な立場で障がい福祉に関わる人々が一同に集まるこの研修は、障がい福祉に関する現在の動向、今後の課題を知るのにとっても勉強になります。参加した職員の感想を掲載いたします。



今の仕事に就いて四年目になりましたが、障がいという専門的な分野での学びの機会が少ない実情のなか、それに特化した講座で構成されているアメニティフォーラムに参加させていただきました。現地到着の初日は日本全国から集まった参加者の人数と規模の大きさ、講座の時間帯や内容も様々ということもあり戸惑いながらの参加でした。

印象深い講座は発達障害・行動障害のゼミナールです。似たような講座は以前にも受けたことはありましたが今回は「行動分析」という視点での解説と行動の紐解き方はとても参考になるものでした。支援現場でのあらゆる行動について視点の置き方や客観的な捉え方など今後も意識していこうと思います。

他にはタイトルに興味を持ち受講したものの、思っていたより難しく途中退席で他の講座に切り替えるなどと自由に移動出来るので学生の頃を思い出しました。今はまだ難しかったり興味が薄かったりと受講していない講座もありましたが、普段から障がいに関わる講座を受講していき知識と経験を積み重ねて参加できれば、また違った課題を持ったかたちと気持ちで受講できると思いました。

アメニティフォーラムは2泊3日かつ朝から深夜までの研修ということもあり「長い時間だから疲れないように」と思って事前の予定は軽めの内容で講座の目星をつけていたのですが、結局のところ直前で変更し普通の支援に関係がありそうなものばかり受講していました。なかなか研修でぐったりする機会も少ないこともあり良い経験となりました。次の参加の機会はぜひいぶん先となりそうですが、次回は課題を持って参加できるよう意識していきたいと思います。

あいあいクラブ 岸丈志

フォーラムにおいても、昨年7月に起きた津久井やまゆり園での事件についての講演がありました。私たちは同県内で発生した事件ということもあり、この事件に向き合うことに使命感のようなものも感じますが、会場は非常に多くの聴講者が訪れ、全国でもこの事件をどのように受け止めていくべきなのか、関心の高さが感じられました。

「障がい者は生きる意味がない」ということを彼は供述しました。それはずっと昔にも主張した人間がいただろうし、現代の世間の中にも、そうした見方をする人はいるでしょう。でも、それを思想なんていう格好つけた言葉で語っても私はそれをやっぱり認めたくありません。あの日、46人もの人に刃を突き立てたことに感じた怒り、衝撃、混乱といった感情は、これからも忘れられないだろうし、命という最も尊ぶべきものを、等価値であるはずの同じ人間がないがしろにする行為を、正当化する道理なんてどこにもないはずで。

こうした悲しい出来事を受け、不安や恐怖がのしかかった利用者やそのご家族も多くいたかと思えます。私ひとりには、「私たちはいつでもあなたの味方だよ」と言ってあげることぐらいしかできないかもしれませんが、どんな大人も子どもも、障がいのある人もない人も関係なく、それぞれに生きる意味がある、同じ重さの命を持って同じ世界に生きているということを、きっと分かち合えることができるはずだと思っています。すぐにそんな世の中にはならないかもしれませんが、手を取り合って、一緒に一歩ずつ進んでいけたらと願っています。

えぼっくハウス 石井利江

# アメニティフォーラム21研修報告

アメニティフォーラム(前半は雪ニティでしたが)では、日頃の法人内や地域の中では接する機会が少ない分野の方のお話も聞くことができ、新鮮な時間を過ごせました。

アールブリュット(生の芸術=既存の芸術教育・訓練を経ないで、既成の芸術の概念にとらわれずに作られた作品など)についてのフォーラムや、作品の展示(ダンスパフォーマンスなんかもありました)も広くスペースを設けられ、目を惹きつけられました。誰かに観てもらう、評価してもらうために作っているつもりではなく、自分のためだったり、家族や職員などまわりにいる人のために作っていたりするのですが、それでもその作品に触れた人の心に、何かしらの反応が起きたら、それはもう芸術ですよ。何かを作っていく中でも、自由にやっていいんだ、楽しみながらやることも大事なんだという精神はいつだって宿っています。展示された作品からも、生のエネルギーや、創作の楽しさを感じることができました。

まだまだ自分が触れてきたのは広い世界のほんの一部だということも改めて思いました。これからも、自分自身“学ぶ”ことを忘れず、利用者と笑顔を胸に刻んでいきたいです。

ケアホームとむ郎 松下雄亮



## えぽっくハウス就労移行 慰労外出



キャロット工房のみんなで伊勢原市三ノ宮にある比々多神社へ初詣でと外出訓練を兼ね、バスを使って慰労外出に行ってきました。

昼食は比々多神社近くのレストランでみんなの好きな物を食べました。

神社で初詣でを終えると境内にある三ノ宮郷土博物館へ。伊勢原市指定の文化遺産を通じ歴史にふれてきました。比々多神社の元宮からの眺めはとて良く、市でも有名なパワースポットになっていて、新年をがんばるためのパワーをいただけてきました。



# ケアホームとむ郎 大掃除



ダイニング↓



毎年年末には、利用者さん、ご家族の方、職員とみんなで大掃除をします☆  
掃除のあとはみんなで昼食☆  
ひと仕事あとのごはんはとってもおいしいな!!!



居間↑



玄関↑



キッチン↑

僕の部屋です↓



がんばって  
〜!!!

脱衣所↓



新

人

紹

介



名前(所属事業所)	居木 耕太郎(からんころん)
趣味	漫画、映画鑑賞、サイクリング
座右の銘	メメント・モリ
ストレス発散方法	寝ること。翌日まで引っ張らない。
好きな食べ物	ラーメン
紹介文	利用者さんと過ごすことで知らなかった事、知識としてしか知らずに実際には理解していなかった事など、利用者さんに教わる事ばかりですがそれを糧により良い支援をしていきたいと思えます。



名前(所属事業所)	長谷川 愛瑠(あいあいクラブ)
趣味	LIVE参観、スポーツ観戦
座右の銘	みんなちがってみんないい
ストレス発散方法	寝ること。友達と遊ぶこと。
好きな食べ物	ハヤシライス、寿司
紹介文	笑顔を大切に自分らしく、一生懸命頑張っていきたいと思えます!!





## ご家族リレートーク

あいあいクラブ 岩崎寛大さんお母様

寛大が生まれてから数ヶ月、この子に障害があるとわかった時には、寛大と、そして兄姉に重い将来を背負わせてしまったことに責任を感じ、日々自分を責め続けていました。

昼間外では笑って過ごし、夜家族が寝静まると不安が襲いかかり、寛大が寝返りをしたりお座りができた夢をみても朝現実に引き戻されて…。

当時は振り返ると、子育てを楽しみなんて言葉はどこにも見当たらなかったと思います。

3年後通園に通うようになり、無条件で寛大を可愛がってくださる先生方と出会い、同じ悩みを持つ母達と泣いたり笑ったり、深い絆を持ったことは、私を強い母へと成長させてくれるきっかけとなりました。

寛大は寛大のままでいいんだと思わせてくれた、大事な3年間でした。

そしてもうひとつ、寛大の成長に大事なきっかけをくれたのはあいあいさんです。

はじめは週1回の利用だったので、寛大もあいあいのスタッフさんもお互い手探り、遠慮がちでした。

そのうち週3回利用になり、寛大も余所行きの顔もしていられなくなったのか（笑）あいあいでも家や学校と同じような感じで過ごすことができるようになりました。

ここからの成長が大きかったなあと思います。

小さな成長も見逃さず、時には学校よりも先に取り組みをしてくれて、後から学校にあいあいでやり方を伝えるなんてこともあり^^;;

次のステップへのアドバイスなどもしていただき、母は子育ての強力な味方を得ることができました（笑）。

今、私達家族はいろいろな人達に支えられ、助けをもらいながら充実した楽しい毎日を送っています。

これからも、支えてくれるたくさんの方達に感謝しつつ、寛大との日々を過ごしていきたいです。



## 職員リレートーク

### 「一日一日を大切に」

ぶんぶん 伊藤 誠

このリレートークのお話しを頂いた際に、改めて自分が今ここにいる理由を考えてみました。

私が今現在、障がい者支援に携わっているのは、専門学校での障がい者施設への実習で障害者地域活動ホーム【横浜市独自の制度⇒日中活動事業（デイサービス事業、障害福祉サービス事業）のほか、生活支援事業（一時ケア、ショートステイ、余暇活動支援、おもちゃ文庫）などを実施しています】でお世話になった事がきっかけでした。

障がいの方々に初めてふれ合ったのは、この実習の場でした。その時感じた気持ちは今でもはっきりと覚えています。何よりも彼ら、彼女らの瞳の輝きの綺麗さが印象的でした。汚れのない純粹無垢なその輝き。真っすぐに見つめるその視線の美しさに大きく心を動かされました。満面の笑みを浮かべ、毎日を大切に生きている、そんな当事者と接した事で、今までの自分がとても恥ずかしく感じた事を覚えています。普段当たり前と感じていた物一つ一つが、とても大切な物として見る事ができるようになった気がします。

そんな方々と共に生きていきたい、楽しい事や辛い事も、これから起こり得る様々な事を一緒に経験したいと感じた事が、今現在私がここにいる理由であると思います。

彼らと共に生きていきたい、日々笑いあって一日一日を過ごしたい、そう考えています。人生の様々な場面で経験する事を、共に感じていきたいのです。楽しい事ばかりでは当然ありません。様々な苦難や苦しみ、悲しみを経験するのが人生です。その彼らの人生の様々なシーンをとなりで一緒に体験させて頂きたいと考えています。そして経験出来る事自体を過度の配慮や、過度の支援で奪ってしまう事のないよう、押しつけにならず、あくまでもご本人の選択を尊重して、共に考え、共に行動していきたいと考えています。

私にできる事は、となりで一緒に歩いて行く事だけです。共に様々な事を経験して、体験して、沢山の発見をして、学び、明日へ繋げていきたいと思っています。

以前、自閉症の方と関わっていた際の話しをさせていただきます。自傷が治まらず、彼の発信するサインから想いや感情を理解できず、行為を鎮める術を持たない自分がとてもみじめで、無力で、申し訳なく感じてしまい、涙を流してしまいました。その時、ふと彼の手が私に伸び、彼は私のそんな感情を察してくれたかのように、頭をなでてくれ、行為が一時的に治まったという事がありました。私は嬉しくて嬉しくて、違う涙を流した事を覚えています。

ご家族にすると、これは特別な事ではないのかもしれませんが。当然ですが彼も様々な感情を併せ持っています。理解不足、勉強不足でそんな事に気付かなかった事も申し訳なかったのですが、それでも私にとっては本当に大きな喜びであり、貴重な体験でした。

そんな皆さんの様々な言動に、これからも喜びを感じていきたいと思っています。その為にも日々努力、勉強ですね。

明日からもどうぞよろしくお願い致します。



## 「不審者侵入時の危機対応マニュアル」

平成28年7月、津久井やまゆり園において世間を震撼させる事件が起き、多くの障がいのある方やご家族、関係者を不安に陥れました。

この事件を受けて厚生労働省から発出された「社会福祉施設等における入所者等の安全確保について」の通知にて、日中及び夜間における施設の管理・防犯体制、職員間の連絡体制を含めた緊急時の対応体制を適切に構築するとともに、夜間等における施錠などの防犯措置を徹底すること、日頃から警察等関係機関との協力・連携体制の構築に努めること、地域に開かれた施設運営を行うことなどの防犯措置が求められています。

この通知を受け、当法人でも安全委員会を中心に、外部からの不審者に対する「不審者侵入時の危機対応マニュアル」を作成し各事業所に周知しました。

今後も、ご利用者の皆様が地域、社会の中で生き生きと過ごせるよう、安全な状況での活動の提供、安心して暮らしていける環境づくりを目指すとともに、危機管理体制を強化していきたいと思っております。

### 【各事業所に掲示している110番通報の要領】

- ・ 事件の種類                    ・・・ 不審者の侵入です。
- ・ 状況                            ・・・ 中に入ろうとしています/〇〇にいます/逃げました。
- ・ 場所                            ・・・ 住所は〇〇市〇〇番地〇〇施設です。近くの目標は、〇〇があります。
- ・ 不審者の特徴                ・・・ 〇〇代の男性（女性）。  
  身長は、〇〇cm程度です。  
  体格は、太っています/普通/やせています。  
  髪型は〇〇で、〇色の服を着ています。
- ・ 凶器を持っている場合      ・・・ 包丁/ナイフ/銃を持っています。
- ・ 逃走した場合                ・・・ 逃走方法は車（バイク、自転車、徒歩）で〇〇方向に向かいました。  
  （\*車の車種、色、ナンバー）
- ・ 被害状況                      ・・・ 負傷者は〇人です。
- ・ 通報者                        ・・・ 私は、〇〇施設の××です。電話番号は、〇〇〇-〇〇〇〇です。

\* 警察官が到着するまでは電話を切らず、状況の変化を知らせる。施設の玄関に案内役を待機させておく。  
また、警察官が来るまでは、現場に立ち入らず、現状のまま保存しておき、不審者の特徴や逃走の方法や方向、事件の経過などを記録しておく。

## 平成28年度研修・講習報告

月	内容	講師
4月	新任職員初任者研修	理事長・事業部長・総務部長・課長
4月	リスクマネジメント	アドバイザー/和田清氏
6月	応急手当講習	平塚消防本部消防救急課/中山氏、小川氏
6月	情報共有	職員同士グループワーク
6月	口腔ケアと嚥下機能について	芳賀デンタルクリニック湘南院長/芳賀定氏
6月	対人援助職のメンタルヘルス	湘南精神保健福祉士事務所/目黒明子氏
6月	交通安全講習	平塚警察署交通総務課/原警部補
9月	グループウェアソフトサイボウズの操作方法	富士ゼロックス神奈川株式会社/藤田恭祐氏
10月	消火器訓練	茅ヶ崎市消防本部予防課査察指導担当/三橋氏、森田氏
10月	個人情報保護	みなと横浜法律事務所弁護士/内嶋順一氏
10月～11月	安全運転講習	株式会社シオン学園 三共自動車学校
11月	知的障がいのある人が豊かに暮らすために～それぞれの年代に応じた福祉サービス～	全国手をつなぐ育成会連合会政策センター委員・「手をつなぐ」編集委員/株式会社日本発達障害連盟JLニュース編集長/又村あおい氏
11月	感染症講習	えぼっくハウス看護師/猪俣氏
1月	防災対策について	平塚市防災危機管理部災害対策課/山森氏
3月	障がい者支援におけるリスクマネジメント	株式会社フォーサイトコンサルティング代表 リスクマネジメント協会理事/浅野睦氏
3月	情報共有	職員同士グループワーク

入会のおすすめ

## 賛助会員

トムトムでは随時、賛助会員を募集しています。

私たちは、1999年7月に設立して以来、ハンディキャップのある方とご家族のためにさまざまな福祉事業を展開し、年齢や障がいの種別にかかわらず利用者主体のサービスの確立をめざして茅ヶ崎市・平塚市で活動をしている特定非営利活動（NPO）法人です。

私たちの活動に賛同し、ご支援していただける方ならどなたでも賛助会員になっていただけます。賛助会員の皆様には広報誌（不定期発行）を通じて活動内容をご報告いたします。年会費は個人・団体ともに103千円となっております。皆様の温かいご支援をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 寄附・賛助会員 11月～2月

内田様/白川様/藤田様/青木様/露口様/  
永田様/河合様/原様/伊藤様/田中様/  
高橋様/佐藤美智子様/濱野様/小川様/  
加藤様/大庭様/岩城様/小林様/野上様/  
佐藤由美子様/飯田様/藤田様/石井様/  
大野様/澤田様/佐藤一夫様

ありがとうございました。



### \* 編集後記 \*

川沿いの河津桜の蕾がピンク色にふくらんで、もうそこまで春が来ています。

トムトム通信も今回で第42号となりました。

地域の皆様のご支援、ご理解に感謝しつつ、これからも出会いとつながりを大切に、そして、ひとりひとりがきらきら輝き続けるために、発信して参ります。

「笑う門には福来る」

今年もたくさんの素敵な笑顔に出会えますように。

広報委員会 前地裕見子



### 特定非営利活動法人

### パーソナルサービスセンタートムトム

住所 ☆ 〒254-0019 神奈川県平塚市西真土1-7-56

電話 ☆ 0463-37-2012

FAX ☆ 0463-79-8528

Email ☆ houjin@npo-tomtom.com

URL ☆ <http://www.npo-tomtom.com/>

### ↓ トムトムが現在行っている事業 ↓

事業所名	事業名	対象
えぼっくハウス	■生活介護事業 ■就労継続支援B型事業 ■就労移行支援事業	平塚市
えぼハウ	■日中一時支援事業	平塚市
ぶんぶん	■居宅介護事業 ■重度訪問介護事業 ■移動支援事業	平塚市
ゆうゆうクラブ	■放課後等デイサービス事業	平塚市
トムトム相談室	■計画・障害児相談支援事業	平塚市 茅ヶ崎市
あいあいクラブ	■放課後等デイサービス事業	茅ヶ崎市
ゴロゴロクラブ	■放課後等デイサービス事業 ■日中一時支援事業	茅ヶ崎市
モンキーポッド	■日中一時支援事業	茅ヶ崎市
からんころん	■生活介護事業	茅ヶ崎市
ケアホームとむ郎	■共同生活援助事業	茅ヶ崎市